

救急科を受診された患者さんへ

臨床研究の実施に関するお知らせ

現在救急科では、下記の臨床研究を実施しております。

この研究では、患者さんの日常診療で得られた試料・情報を利用させていただきます。

ご自身の試料・情報がこの研究に利用されることについて、異議がある場合は、試料・情報の利用を停止することができます。ただし、すでに研究結果の解析が終了し、公表されている場合などに、あなたの情報のみを取り除くことができない可能性もあります。研究の計画や内容などについて詳しくお知りになりたい方、ご自身の試料・情報がこの研究で利用されることについて異議のある方、その他ご質問がある方は、以下の「問い合わせ先」へご連絡ください。

●研究課題名

III 度熱中症と IV 度熱中症患者の臨床的特徴の比較

●研究の目的

熱中症の患者さんを対象に、通常の診療で得られた試料・情報を収集・解析することにより、熱中症の重症度による臨床的な特徴を評価することを目的としています。

●対象となる患者さん

2020 年 4 月 1 日から 2024 年 8 月 31 日の間に当科を受診され熱中症の診断を受けた患者さん。

●研究予定期間：2024 年 11 月 7 日から 2025 年 3 月 31 日

※ただし、病院長の許可日以降に開始します

●研究機関の長：神戸市立医療センター中央市民病院 病院長 木原康樹

●使用させていただく試料・情報

・年齢、性別、併存疾患の有無、労作・非労作、屋内・屋外、来院時バイタルサイン、重症度、臓器障害の有無

・治療介入の内容（挿管、カテコラミンの使用、透析、Active cooling の有無）

・転帰に関わる情報（死亡率、ICU 滞在日数、在院日数、後遺症の有無）

●個人情報の取り扱いと倫理的事項

研究に利用する試料・情報は、患者さんを直接特定できる情報（お名前やカルテ番号など）を削除し加工しますので、当院のスタッフ以外が当院の患者さんを特定することはできません。

この研究成果は学会や学術雑誌などで発表することがありますが、その場合でも上記のとおり加工していますので、患者さんのプライバシーは守られます。

また、本研究で取得したデータは今後の医療・科学研究の発展のため、当初の研究目的を超えた新たな研究に用いられる可能性があります。

なお、この研究は、国の定めた指針に従い、当院の研究倫理審査委員会の審査・承認を得て、病院長の許可のもと実施しています。

●研究機関および問い合わせ先（当院の連絡窓口）

神戸市立医療センター中央市民病院 救急科

研究責任者名 宮下 浩平

住所：兵庫県神戸市中央区港島南町 2-1-1

電話：078(302)4321

2024 年 11 月 1 日作成 第 1.0 版